

STANDARD

(証券コード：4664)

株主の皆さまへ

第55期中間期のご報告

(2024年4月1日から2024年9月30日まで)



2024

4-9



株式会社 アール・エス・シー

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお察し申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2024年9月30日をもちまして当社の第55期上半期が終了いたしましたので、ここに事業の概況と中間決算の状況につきましてご報告申し上げます。

≡ 事業の概況 (2024年4月1日から2024年9月30日まで) ≡

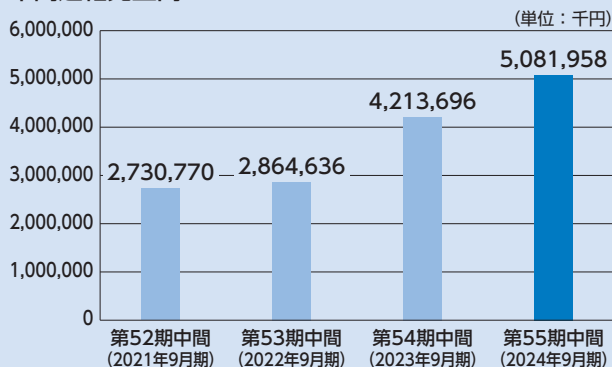
当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、賃上げの広がりや定額減税等の各種政策効果による雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の継続的な拡大、日経平均株価の高水準での推移等により景気回復の傾向が見られました。一方、世界経済は、長期化するウクライナ・中東情勢の緊迫化等による世界情勢不安、中国経済の先行き懸念、欧米における

高い金利水準の継続等、先行き不透明な状況が続いております。

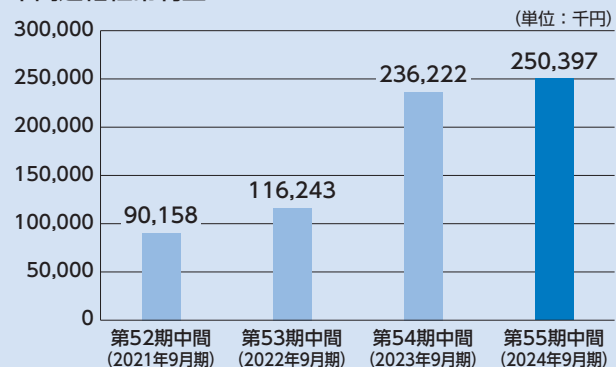
当社グループを取り巻く環境におきましては、コロナ禍から回復し都市再開発や大型イベントが増加しており、災害対策の強化や匿名・流動型犯罪グループによる犯罪の増加から安全への意識は非常に高くなっております。また、物価上昇における建築資材等の原材料価格の高騰に加えて、少子高齢化による労働人口の減少および賃上げの広がりを受け、業界における有効求人倍率の高止まり状況が継続していることから、雇用環境は引き続き厳しく、慢性的な人材不足の状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは「信頼されるサービスの提供」を目指した経営姿勢のもと、業務品質の向上に取り組むとともに、お客さまのニーズに寄り添った提案型営業を推進し、新規業務の受注や既存先の仕様拡大等に注力してまいりま

中間連結売上高



中間連結経常利益



した。当中間連結会計期間は、昨年臨時業務受注が好調であったグループ会社の工事業務の反動、官公庁大型長期案件の契約満了等による売上高の減少に対し、新たな大型イベントプロモーション運営業務および警備・清掃・工事業務等における新規受注により、減少した売上高以上の業務を受注することができました。また、中期経営計画の目標達成に向けて、当社の事業の根幹となる成長投資として人的投資を実施し、収益力の向上、技術力の強化、職場環境の改善、経営基盤の強化のため各種取り組みを実施するとともに、事業を通じ継続的な雇用を創出し、地域社会の安全・安心なインフラの提供を行い持続的な社会への価値提供の実現を目指すことを念頭に、サステナビリティ経営を推進してまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高は50億8,195万円（前年同中間期比20.6%増）

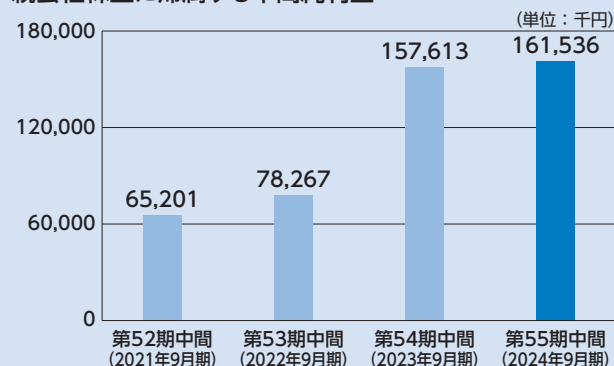
となりました。利益面につきましては、経常利益は2億5,039万円（前年同中間期比6.0%増）、親会社株主に帰属する中間純利益につきましては、1億6,153万円（前年同中間期比2.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

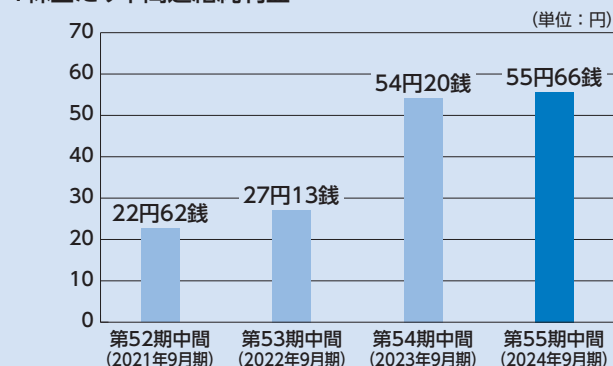
■建物総合管理サービス事業

建物総合管理サービス事業につきましては、警備部門においてサンシャインシティプリンスホテルにおけるA I警備システムを取り入れた警備業務を開始し、サンシャインシティでは各エリアにてA I警備の本格運用が開始となりました。また、丸の内エリアでは屋外イベントの臨時警備を受注いたしました。清掃部門においては銀座エリアで新規事業所が業務開始となり、各営業拠点におきましては巡回清

親会社株主に帰属する中間純利益



1株当たり中間連結純利益



掃業務が順調に拡大しております。設備部門においては大型家電量販店の昇降機設備等のリニューアル作業、学校給食センターの設備機器の修繕作業等多数の臨時案件を受注いたしました。工事部門においてはサンシャインシティのシャッター改修工事、既存先事業所においては空調機更新工事やレイアウト変更に伴う内装工事、消防設備等の改修工事等を受注いたしました。グループ会社においては、RSC中部の飛島コンテナ埠頭警備業務受注をはじめ警備業務および清掃業務が順調に推移しておりますが、友和商工における昨年の工事需要が極めて高かったことから前年同中間期比ではマイナスとなりました。

利益面におきましては、既存先事業所における契約金額の改定、従業員の離職防止、事業所の安定運営に積極的に取り組むとともに、修繕工事等の受託時においては、価格交渉、安全管理、工程管理等を徹底いたしました。売上高と同様にグループ会社における昨年の高需要に伴うリバウンドが大きく影響しました。

この結果、売上高は34億5,744万円（前年同中間期比6.9%減）となり、セグメント利益は3億4,430万円（前年同中間期比13.5%減）となりました。

■人材サービス事業

人材サービス事業につきましては、官公庁の長期案件の満了等に伴う減収が見込まれる中、期初より見込んでいた当中間連結会計期間に終了した臨時の大型イベントプロモーション運營業務について、見込に対し仕様変更により大きく伸長し、売上高、利益ともに目標を大きく上回ることができました。また、新規および既存顧客先への提案を展開することにより、病院の電話交換業務および短期データ入力業務等の臨時案件を受託いたしました。利益面におきましては、派遣スタッフの待遇改善の継続と並行し、人材確保における登録スタッフの採用・教育手法の見直し、原価管理の徹底を継続してまいりました。

この結果、売上高は16億2,451万円（前年同中間期比225.7%増）となり、セグメント利益は1億2,348万円（前年同中間期比269.5%増）となりました。

株主の皆さまには、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年12月
代表取締役社長 金 井 宏 夫

中間財務情報（連結）

■ 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当中間連結会計期間 (2024年9月30日現在)
(資産の部)	
流 動 資 産	3,824,949
現金及び預金	1,323,810
受取手形及び売掛金	2,453,842
原材料及び貯蔵品	10,702
未成工事支出金	9,531
前払費用	21,670
その他の	6,769
貸倒引当金	△1,378
固 定 資 産	1,239,167
有形固定資産	482,949
建物及び構築物	113,016
土地	351,993
その他	17,939
無形固定資産	191,332
借地権	47,121
ソフトウェア	29,056
電話加入権	8,061
のれん	107,092
投資その他の資産	564,886
投資有価証券	128,142
長期貸付金	1,860
保険積立金	50,431
差入保証金	149,804
繰延税金資産	225,214
その他	9,433
資 産 合 計	5,064,117

科 目	当中間連結会計期間 (2024年9月30日現在)
(負債の部)	
流 動 負 債	2,044,093
買掛金	672,361
短期借入金	544,901
一年以内返済予定の長期借入金	124,150
未払法人税等	107,978
未払消費税等	87,460
未払費用	330,694
賞与引当金	73,854
その他	102,692
固 定 負 債	881,279
長期借入金	191,136
退職給付に係る負債	564,130
長期未払金	39,175
役員退職慰労引当金	82,146
預り保証金	1,200
その他	3,491
負 債 合 計	2,925,373
(純資産の部)	
株 主 資 本	2,078,062
資本金	302,000
資本剰余金	242,289
利益剰余金	1,575,879
自己株式	△ 42,107
その他の包括利益累計額	60,681
その他有価証券評価差額金	39,115
退職給付に係る調整累計額	21,566
純 資 産 合 計	2,138,744
負 債 ・ 純 資 産 合 計	5,064,117

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■中間連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当中間連結会計期間 (2024年4月1日から 2024年9月30日まで)
売 上 高	5,081,958
売 上 原 価	4,236,477
売 上 総 利 益	845,481
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	601,246
営 業 利 益	244,234
営 業 外 収 益	9,230
受 取 利 息	83
受 取 配 当 金	1,991
不 動 産 賃 貸 料 収 入	48
保 険 返 戻 金	3,017
そ の 他	4,089
営 業 外 費 用	3,067
支 払 利 息 及 び 社 債 利 息	2,381
支 払 手 数 料	122
そ の 他	564
経 常 利 益	250,397
特 別 利 益	956
投 資 有 価 証 券 売 却 益	956
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	251,353
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	94,688
法 人 税 等 調 整 額	△4,871
中 間 純 利 益	161,536
親会社株主に帰属する中間純利益	161,536

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■中間連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

科 目	当中間連結会計期間 (2024年4月1日から 2024年9月30日まで)
営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	△959,763
投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	3,551
財 務 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	336,789
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 増 減 額 (△ は 減 少)	△619,421
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 期 首 残 高	1,451,710
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 中 間 期 末 残 高	832,288

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間財務情報（個別）

■ 中間貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当中間会計期間 (2024年9月30日現在)
(資産の部)	
流 動 資 産	2,857,828
現金及び預金	614,115
受取手形	20,581
売掛金	2,192,913
原材料及び貯蔵品	9,466
前払費用	17,899
その他	3,159
貸倒引当金	△307
固 定 資 産	1,467,275
有形固定資産	453,330
建物	100,364
構築物	23
機械装置	0
工具器具備品	6,807
土地	341,001
その他	5,133
無形固定資産	82,505
借地権	47,121
ソフトウェア	29,056
電話加入権	6,328
投資その他の資産	931,439
投資有価証券	118,099
関係会社株式	477,610
差入保証金	76,472
保険積立金	50,431
繰延税金資産	198,676
その他	10,149
資 産 合 計	4,325,104

科 目	当中間会計期間 (2024年9月30日現在)
(負債の部)	
流 動 負 債	1,781,741
買掛金	526,616
短期借入金	544,901
一年以内返済予定の長期借入金	124,150
未払金	17,104
未払法人税等	69,822
未払消費税等	66,004
未払費用	284,896
預り金	10,744
賞与引当金	67,691
その他	69,810
固 定 負 債	829,148
長期借入金	191,136
退職給付引当金	594,145
長期未払金	39,175
預り保証金	1,200
その他	3,491
負 債 合 計	2,610,889
(純資産の部)	
株 主 資 本	1,675,139
資本金	302,000
資本剰余金	242,289
資本準備金	242,000
その他資本剰余金	289
利 益 剰 余 金	1,172,957
利益準備金	21,479
その他利益剰余金	1,151,477
別途積立金	395,000
繰越利益剰余金	756,477
自 己 株 式	△ 42,107
評価・換算差額等	39,074
その他有価証券評価差額金	39,074
純 資 産 合 計	1,714,214
負 債 ・ 純 資 産 合 計	4,325,104

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 中間損益計算書

(単位：千円)

科 目	当中間会計期間 (2024年4月1日から 2024年9月30日まで)
売 上 高	3,979,329
売 上 原 価	3,376,987
売 上 総 利 益	602,341
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	462,252
営 業 利 益	140,089
営 業 外 収 益	43,404
受 取 利 息	71
受 取 配 当 金	37,925
不 動 産 賃 貸 料 収 入	48
保 険 返 戻 金	3,017
そ の 他	2,341
営 業 外 費 用	2,180
支 払 利 息 及 び 社 債 利 息	2,057
支 払 手 数 料	122
経 常 利 益	181,313
税 引 前 中 間 純 利 益	181,313
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	54,363
法 人 税 等 調 整 額	△6,922
中 間 純 利 益	133,872

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要

■会社情報 (2024年9月30日現在)

会 社 名 株式会社アール・エス・シー
設 立 1971年 (昭和46年) 9月10日
事 業 分 野 総合警備保障
ビルメンテナンス
人材サービス
一級建築設計事務所
建築一般
マンション管理
その他
資 本 金 3億200万円

■役員の状況 (2024年9月30日現在)

取締役社長 (代表取締役)	金 井 宏 夫
取締役 専務執行役員	堀 伸 幸
取締役 常務執行役員	太 田 和 孝
取締役 執行役員	山 口 規
取締役 (社外・独立)	但 木 敬 一
取締役 (社外・独立)	羽 島 豊
常勤監査役	田 村 富士雄
監査役 (社外)	伊 藤 一 孝
監査役 (社外)	亀 田 光 生
補欠監査役 (社外)	鈴 木 敦 也
執行役員	山 川 一 彦
執行役員	平 野 亨
執行役員	中 沢 基 紀

■事業所・子会社一覧

本店・支店

本 店 東京都豊島区東池袋三丁目1番3号
サンシャインシティ
大 阪 支 店 大阪府大阪市中央区高麗橋四丁目3番7号
北ビル
名古屋支店 愛知県名古屋市中区錦三丁目5番27号
錦中央ビル
仙 台 支 店 宮城県仙台市青葉区一番町二丁目4番1号
青葉通パークビルディング

子会社

株式会社アール・エス・シー中部
愛知県名古屋市西区那古野一丁目14番18号
那古野ビル北館
友和商工株式会社
東京都港区三田三丁目11番36号
三田日東ダイビル

株式の状況

■株式の状況（2024年9月30日現在）

- (1) 発行可能株式総数 10,560,000株
- (2) 発行済株式総数 2,853,026株（自己株式86,974株を除く）
- (3) 株主数 1,994名

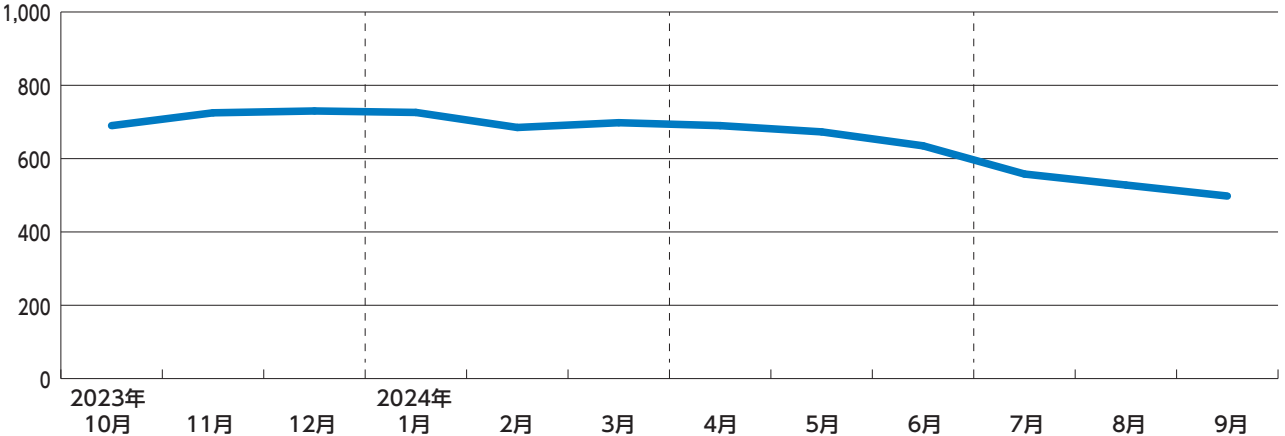
■大株主の状況（2024年9月30日現在）

大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
株式会社サンシャインシティ	723,000株	25.34%
三菱地所株式会社	183,000株	6.41%
株式会社テーオーシー	100,000株	3.50%
外池栄一郎	80,000株	2.80%
金井宏夫	72,130株	2.52%
アール・エス・シー協力会社持株会	71,200株	2.49%
東宝ファシリティーズ株式会社	71,000株	2.48%
アール・エス・シー従業員持株会	64,009株	2.24%
上田八木短資株式会社	58,600株	2.05%
株式会社TAKARA & COMPANY	46,000株	1.61%

(注) 持株比率は、自己株式（86,974株）を控除し、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

■株価の推移 ※株価は月末の終値を示しております。



株 主 メ モ

- 事業年度…………… 毎年4月1日～翌年3月31日
- 定時株主総会開催時期…………… 毎年6月下旬
- 同総会議決権行使株主確定日…………… 毎年3月31日
- 期末配当金受領株主確定日…………… 毎年3月31日
- 中間配当金受領株主確定日…………… 毎年9月30日
- その他の基準日…………… 上記のほか必要ある場合は、取締役会の決議により予め公告して設定
- 株主名簿管理人
(特別口座の口座管理機関) …… 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同連絡先…………… 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都府中市日鋼町1-1
 電話0120-232-711 (通話料無料)
 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 公告掲載…………… 当社ホームページ
 <https://www.trsc.co.jp/main/kessan/index.html>
 (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に公告いたします。)
- 上場取引所…………… 東京証券取引所 スタンダード市場
- 証券コード…………… 4664
- 単元株式数…………… 100株

(ご注意)

1. 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。
 なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。